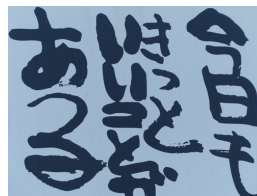
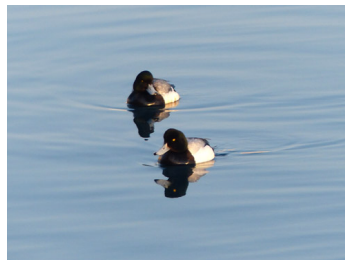


4452 ママチャリ冬の旅：ひたすら・素直に画像記録 130

^{のちのち}後々、楽しむために、ひたすら、素直に、当たり前ものを、当たり前、時に、心が動いた対象もある。**ある時点から、方針変更。**

上手に撮るとか、比較するとか、そんなことは関係なく、素直に感じた画像記録に専念。

独りよがりだが、^{クラーク}久楽自身が、楽しく、面白くないと、つづかない。



青森駅前のビルの壁面に「今日も、きっといいことがある」と。

今日は晴天、ロープウェイ運行とのこと。

頂上まで行けそうである。食事を済ませて、バスの一番前の席に座りたく、早々と待機。

運良くベストポジションの席をゲット。今回のコース、ママチャリは難しい。

自分が運転しない状況もありがたい。期待が膨らむ。

ワクワク感は最高潮。今日の目標は、**八甲田山の山頂**、そして、**酸ヶ湯**。

帰路、縄文遺跡の、雪の**三内丸山遺跡**、そして、**善知鳥神社**、居心地のいい**喫茶店再訪**、

実に欲張った目標。どうしてもという目標ではない。

予定は未定。どこで道草や、横道選択するやら。状況判断で、臨機応変。

それにしても、積雪は、半端でない。

